第 17 号
（平成 24 年 4 月 1 日）
岩手県

いわて復興だより

～がんばろう！岩手、つながろう！岩手～

三陸復興

平成 23 年３月 11 日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をいただいています。心から感謝申し上げます。この「つながり」を大切にしていきたいと思います。

復興の道のりは険しいと思われますが、岩手県民心をひとつに、ふるさと岩手・三陸の再建、再生を果たすよう、一歩一歩進んでいきます。そんな岩手の今を御紹介します。

【防潮堤・防波堤の災害復旧工事が進んでいます】

東日本大震災の津波で破壊された湾口防波堤や防潮堤の復旧工事が進んでいます。

３月８日、宮古市の金浜海岸で災害復旧工事の着工式が行われました。金浜海岸の防潮堤は、倒壊部分を被災前の 8.5mまで盛り土した後、新たに 10.4mに全体をかさ上げします。被災した県内防潮堤の本格復旧第１号です。

金浜海岸災害復旧工事着工式の様子

県内ではこのほか、2 月 26 日に釜石港湾口防波堤の復旧着工式が、3 月 17 日には宮古港の復旧事業着工式が行われました。

防潮堤などの施設の整備は、まちづくりの根幹となるものです。ソフト対策を組み合わせ、多重防災型のまちづくりを進めていきます。

【ありがとう！頑張ってます！】

不来方高校音楽部、フランスで感謝の美声を届ける

県立不来方高校音楽部は３月 24 日から、震災に伴う世界各国からの支援に対する感謝を伝えるため、フランスで演奏旅行を行いました。期間中、パリのユネスコ本部を表敬訪問し、平泉の世界遺産登録や復興支援への感謝のメッセージを届けました。同部の海外での演奏旅行は 8 回目。一方で、震災後は被災地で復興支援コンサートを重ねてきました。

昨年 12 月の県政特別番組で合唱する
県立不来方高校音楽部

渡仏前、田村部長は「震災以来、私たちは音楽は人と人の心をつなぐと身をもって感じた。演奏旅行では平和への祈りを込めて歌ってきたい。岩手、日本の代表として感謝を伝えてくる。」と意気込みを語りました。

岩手県の被害状況（３月３０日現在）

○人的被害　死者：４，６７１名
　　行方不明者：１，２３７名
○建物被害(住家のみ、全半壊)：２４，８６９棟

【大船渡市・防災への決意】

東日本大震災から１年―。県内の死者 4,671 人、行方不明者 1,237 人（2012 年 3 月 26 日時点）。消防団員の中にも地域の安全を守るため、亡くなった方がいます。また震災後、消防団は、捜索活動や、がれき撤去、避難所への物資搬送など、自分たちの地域を支え続けました。

大船渡市の消防団長・今野さん 61 歳。あの日、体を張って地域を守った消防団の１人です。「今回の震災の消防団活動に、多くの市民の皆様から感謝のお言葉を頂いて、それが励みになったし、誇りにも感じます」

大船渡市の消防団員はおよそ千人。県内各地で団員数減少が叫ばれる中、震災後、新たに４０人が団員となりました。

今野消防団長「震災後、安全安心への意識が一層強くなりました。消防団が一致団結して、世界で一番防災意識の高い地域にしたいと思います」あの日を決して忘れない、という思いが、地域の「防災への決意」につながっています。

>>>詳しくは(バックナンバー) … http://goo.gl/ZHKcX
県政番組「いわて希望のちから」
第 39 回～防災への決意～
（3 月 5、6、8、11 日放送）

皆さんのご支援、ありがとうございます。

★義援金受付状況（２月 29 日現在）
　約１６７億９，２０７万円（76,363 件）
～ 市町村を通して被災者へ配分されます ～
★寄付金受付状況（２月 29 日現在）
　約１７１億９，５６５万円（ 4,844 件）
～ 県が行う復旧・復興の財源として使われます ～
★いわての学び希望基金受付状況（３月 19 日現在）
　約　３８億６，４００万円（ 5,213 件）
～ 被災した子どもの支援に使われます ～

>>>義援金・寄付金の募集
http://www.pref.iwate.jp/~bousai/jyouhou/volunteer.html

【宇宙を旅した県旗レプリカの寄贈がありました】
～　古川聡宇宙飛行士 来県　～

3 月 29 日、震災発生後にｿｭｰｽﾞに搭乗し、国際宇宙ｽﾃｰｼｮﾝに長期滞在した**古川宇宙飛行士が**、被災地のことを想い宇宙に持っていった**岩手県旗のレプリカを寄贈するため、達増知事を表敬訪問**しました。このﾚﾌﾟﾘｶ（下写真）は**県庁県民室へ飾られています**。

この日午前には、大槌町を訪れ、「宇宙で感じたこと、今伝えたいこと」をテーマに講演。被災地へﾒｯｾｰｼﾞを送りました。

【達増知事が復興支援への謝意を伝えました】

復旧・復興支援のため震災直後の昨年 3 月に開設していた**関西広域連合及び静岡県の岩手県事務所が撤収**されることになり、復興本部員会議の席上で**達増知事が両事務所の代表に謝意**を伝えました。**今後は職員派遣の形での支援**が続きます。
ありがとうございます。

【空の玄関口「花巻空港」の福岡便が再開されました】

3 月 25 日、日本航空の**花巻ー福岡線が４年半ぶりに再開**されました。また、フジドリームエアラインズ(FDA)が運航する**花巻ー名古屋小牧線もこの日から１日２便に増便**されました。
今回の増便により、経済や観光面での交流が促進され、復興に弾みがつくものとして、大いに期待されています。

>>>詳しくは … http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?cd=3737

フジテレビで開催中

【写真展『三陸復興～希望に向かって　震災から１年の岩手の歩み』】

東京・お台場のフジテレビ本社屋で、写真展『三陸復興～希望に向かって　震災から１年の岩手の歩み』が開催されています。東日本大震災から１年―。岩手県内の被災地では復旧期から復興期へと移ってきています。被災地が復興に向けて力強く歩んでいる姿を、被災前・直後・半年後の航空写真や街なみなどの写真を通してお伝えします。是非お越し下さい。

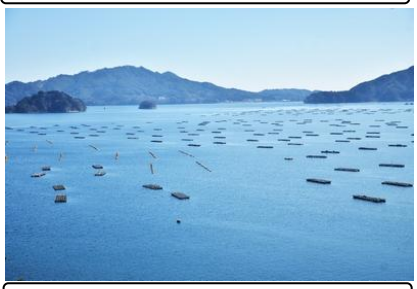
>>>写真展の詳細はこちら …
http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?cd=37591

■主催
岩手県、フジテレビジョン
■開催日程
５月６日(日)まで
※4 月 2 日(月)、9(月)、16 日(月)、23(月)を除く
■開催時間
10:00～18:00
■開催場所
フジテレビ本社屋 24Ｆコリドール
※球体展望室「はちたま」入場券が必要
■展示内容
・震災の爪あと（約 70 枚）
被災前後の航空写真、被災直後・１年後の街なみなど
・復興カメラ（約 70 枚）
釜石市・大槌町の、この１年

陸前高田市　高田松原（被災前）H22.3.14

陸前高田市　高田松原（被災後）H23.3.29

陸前高田市　高田松原（半年後）H23.10.12


山田町 戻りつつある牡蠣棚の景色 H24.2.20

野田村 復旧工事が進む三陸鉄道北リアス線 H24.2.20

写真展の様子

三陸復興
いわて復興だより　第 17 号　平成 24 年 4 月 1 日
発行：岩手県復興局総務課　☎ 019-629-6922　✉ AJ0001@pref.iwate.jp
◆復興だよりバックナンバーはこちらから　→　http://bit.ly/qBFB0z